

混合堆肥複合肥料は、普通肥料と特殊肥料（鶏ふん）の堆肥などを混合したもので、持続的な作物生産はもとより、堆肥施用の手間を省きながら堆肥由来の有機物を供給

**現場で使える！研究成果**

**バレイショ栽培に  
混合堆肥複合肥料  
省力化とコスト低減**

し、省力化と生産コスト低減が期待できる。そこで春作バレイショ栽培で、家畜ふん（鶏ふん）由来の有機物を混合した比較的安全な混合堆肥複合肥料を利用した場

（長崎県農林技術開発センター 畑作営農研究部門 川本旭）

合のバレイショの収量、品質やコストを調査した。その結果、混合堆肥複合肥料であるレコアップ055並びにBBびったしくんレコを施用した場合、馬鈴薯特号（慣行）と堆肥を施用した場合と同等の収量、品質を得ることができた。また、このときの資材費は10㍊当たり35〜44%慣行肥料よりも削減することができた。複数年度での効果確認などが必要だが、比較的割安な混合堆肥複合肥料は、肥料価格の高騰が続く中、その利用が期待される。

表2 資材費の比較

肥料名	N:P:K	10a当たり 使用量（袋） <sup>1)</sup>	コスト削減率 <sup>2)</sup> （%）
レコアップ055	10:5:5	7	44
BBびったしくんレコ	12:6:6	6	35
馬鈴薯特号（慣行）	10:8:6	7	—

注1) N:14kg/10a施用時 注2) 2023年10月時点での価格で試算

表1 2022年春作バレイショの収量・品質

処理区名	上いも数 （個/株）	階級別割合（重量%） <sup>1)</sup>					上いも重 （kg/a）	平均1個重 （g）	でん粉価 （%）
		S	M	L	2L	3L以上			
レコアップ055	4.9	2	7	12	31	48	555	169	11.0
BBびったしくんレコ	5.0	2	7	14	29	48	554	166	10.9
馬鈴薯特号（慣行）	4.2	2	3	7	28	60	556	197	11.9

耕種概要 品種：アイマサリ 春作マルチ栽培 栽植密度：畝幅60cm×株間25cm 定植日：2022年1月28日 収穫日：2022年5月19日  
注1) 上いも重の階級は、3L以上：220g以上、2L：220～140g、L：140～90g、M：90～50g、S：50～30g